

Library at N.I.T

現在図書館が建っている土地に、新しい時代の名工代にふさわしい図書館を設計せよ。インターネットの普及によって、大学の情報環境は大きく変わっている。その変化を考慮して、新しいタイプの大学図書館を構想せよ。そのコンセプトを重視する。まったく新しく建てても、現在の図書館を利用して改修してもよい。敷地は現在建っている部分とするが、多少はみ出しても可。延べ床面積・階数は自由。ただし経済的な合理性を有していること。カフェなど、他の施設を併設してもよい。

提出物

- A1（ケント紙あるいは同程度の厚さの紙）2枚。うち1枚は3分の2をコンセプトの説明に当て、3分の1を模型写真またはCGまたは手書き透視図に当てる。

コンセプトは、学内教育情報システム、図書館情報システムの立案、学生生活スタイルの提案、建築計画、形態形成の説明など、説明は図解が原則、文字はすべて英語とし、大きくしすぎないこと。

必要図面：各階平面図、断面図1、立面図1、原則として200分の1（変更を認める）、1階平面図に周辺を書き込む。

中間提出物

- 6月26日：コンセプト図 A4、1枚以上（A3も可）、日本語、モノクロでも可。システム提案を主とする。
- 7月3日：コンセプト図 A3、1枚、英語、カラー。建築形態を感じさせるような内容とする。採点対象とする。

提出日に、その提出物について教員と面談する。7月3日の提出物は原則として教員が預かり研究室に置く。必要な場合はとりにくすること。